

2022ワークキャンプ 9 8/23・24 キャビンBを木作業所に改築、スクリーン設置など

松田を3:45出発—山中湖4:35—甲府5:20 霧—野辺山6:25 18°C—佐久7:10—山荘7:45 190km  
山荘の天候は霧、気温18°C 今回はキャビンBを木作業所に改築します。今まであまり利用していなかったキャビンに木工機械とネジや道具を集めることで効率よく作業できるようになります。そして、二つの倉庫にあった工具類も一箇所にまとめて、ひろば全体が使いやすくなります。まず照明器具をホールと同じLEDのライン照明に交換しました。これで明るい場所で作業を進められます。尾方さんと材木の残りやコンパネを使って



北側に2250mm西側に1350mmのL字型の作業台を作りました。重量物を載せても壊れないように補強して卓上丸鋸や旋盤などを置

きます。ビス類や釘、電動ドリルや電動ノコギリ、トリマーなども棚を作って種類別に整理しておけるようになりました。キャンプ仲間からいただいた工具類も使えるようになりました。キャビンにはコンセントが1つしかないの、次回は作業台の上部にコンセントを増設したいと思います。元々キャビンにあった絵の具や顔料、画材や



刷毛、鉛筆類を整理して使える物と廃棄する物に分けて処分しました。

昼食は冷やし中華！

14時には作業終了して尾方さんは別荘へ私はシャワーを浴びる準備。



天水装置が完成したので、水は豊富にあります。ホール裏にパレットを引いて梯子にソーラーシャワーを設置、あまり天気がよくなかったのですが、暖かいシャワーができました。水量は20Lあり、全身を洗うには十分です。温泉も良いけど、手軽にシャワーを利用出来るようになり大自然のひろばの生活が楽しくなってきました。

ログハウスにも天水装置を設置すればお風呂も利用できるようになるかもしれません。9月には500Lタンクを設置して水道工事を行います。

夜は暖かくストーブは焚かずに済みました



8月24日(水) 5時30分起床 18℃ 霧のちはれ スクリーン設置

友人から頂いたスクリーン(縦1800mm横2500mm)をホールに設置しました。取り付け金具がなかったので、両側に木製の受けを尾方さんが手作りしてくれました。ホールの東側に大スクリーンが誕生。キャビンにあった帰山画伯の絵をホール西と北の壁に飾って雰囲気明るくなりました。次回に備えて、ログハウスに設置する雨水利用装置の配管について、部品や配管の位置を



計測して部品点数を確認して横浜に帰ったら材料の手配を行います。11時に本日の作業終了。

木工作业所が出来たので、作業効率が上がり、予定していた作業が早く終わりました。午後から松田に向けてのんびり帰ることにします。次回は9月上旬、ログハウスに雨水利用装置を設置、キャビンAの入り口に雨よけの軒を作る予定です。尾方さんお疲れ様でした。